

山田松翠先生 俳人。嘉永五年一月大坂中之島生れ。大正四年歿（一八五二—一九一五）。通稱重五郎。父呼涼庵。蘆江小俳諧を學び、後藤松陰小航と漢籍を修めり。明治十五年馬田江七世を繼承、結社松翠社主任。晩年若庵小航住。

論著書 『俳人松翠先生遺稿』 馬田江六十年名、輯、明治二十二年一月

執行、松翠社（『松翠先生遺稿』） 『松翠先生遺稿』 内題「俳諧季語集」 用題「俳諧季語集」 去鬼」 明治四

十一年七月一日大阪・松翠社（等）。

